※令和３年度以前入学生用

学校番号	406

令和５年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「科学と人間生活」　（啓林館）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てる」小・中学校での理科の学習を終えて、人間が営む日常生活の中での科学的な事物に視点を置き、科学的なまなざしで日常生活を考察する力をつけたい。そのために、日常生活の中に見られる諸現象に焦点をあてた実験・実習を多く取り入れた授業を行っていく。

２　学習の到達目標

生命・物質・光熱・宇宙や地球について、基本的な知識を習得し、習得した知識と関連づけた実習・実験を要所要所で行い、いかに人間生活と関わっているかを考察する力をつける。また、レポートなどを作成する中で、物事を分析する力、考察する力を養い、科学が日常生活・人間生活にどのように貢献しているかを考えさせていく。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人間生活に関わりのある科学の諸現象について関心、探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身につけている。	人間生活に関わりのある科学の諸現象に問題を見いだし、実験・観察などを行い、実験の過程や結果及びそこから導き出した考えを的確に表現することができる。	人間生活に関わりのある科学の諸現象に関して観察・実験技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身につけている。	観察・実験などを通して、人間生活に関わりのある自然の諸現象に対して、基本的な概念や、原理・法則を理解し、身につけている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実験実習の記録、発表	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実験実習の記録、発表、定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実験実習の記録、発表、定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実験実習の記録、発表、定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="3">1学期</td><td rowspan="2">第1部　生命の科学</td><td>1章　生物と光</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="2">a:植物の生育と光、ヒトの視覚と光、動物の行動と光、微生物の存続、生態系における微生物と人間生活について、基礎的な知識を習得する。
b: 植物の生育と光、ヒトの視覚と光、動物の行動と光、微生物の存続、生態系における微生物、微生物と人間生活の各項目について、基礎的な知識を習得する。
c: 植物の生育と光、ヒトの視覚と光、動物の行動と光、微生物の存続、生態系における微生物、微生物と人間生活の各項目について、実験・実習ができる技能をもつ。
d: 植物の生育と光、ヒトの視覚と光、動物の行動と光、微生物の存続、生態系における微生物と人間生活の各項目について、実験・実習を通して、それらを系統的・統一的に理解できる。</td><td rowspan="3">学習状況の観察
ノートやワークシートの記述
実験･実習の記録、発表
定期考査の結果</td></tr>
<tr><td>2章　微生物とその利用</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">第2部　物質の化学</td><td>1章　食品と衣料</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td><td rowspan="2">a:食品、衣料、プラスチック、セラミック、金属の科学的性質の各項目について、基礎的な知識を習得しようとする意欲を持つ。
b: 食品、衣料、プラスチック、セラミック、金属の科学的性質について基礎的な知識を習得する。
c: 食品、衣料、プラスチック、金属の科学的性質の各項目について実験実習ができる技能をもつ。
d: 食品、衣料、プラスチック、セラミック、金属の科学的性質の各項目について、実験・実習を通して、それらを系統的･統一的に理解できる。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2学期</td><td>2章　材料とその再利用</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td rowspan="3">学習状況の観察
ノートやワークシートの記述
実験･実習の記録、発表
定期考査の結果</td></tr>
<tr><td rowspan="2">第3部　光や熱の科学</td><td>1章　光の性質とその利用</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td><td rowspan="2">a:光、熱、電磁波、エネルギーの性質とその利用の各項目について、基礎的な知識を習得する。
b: 光、熱、電磁波、エネルギーの性質とその利用の各項目について、基礎的な知識を習得する。
c: 光、熱、電磁波、エネルギーの性質とその利用の各項目について実験実習ができる技能をもつ。
d: 光、熱、電磁波、エネルギーの性質とその利用の各項目について、実験･実習を通して、それらを系統的・統一的に理解できる。</td></tr>
<tr><td>2章　熱の性質とその利用</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
</table>

※令和３年度以前入学生用

３学期	第４部　宇宙や地球の科学	１章　身近な天体と太陽系における地球 ２章　自然景観と自然災害	○			○	a:太陽系の中の地球、太陽と人間生活、天体の運行と人間生活、地震による景観と災害、火山の景観と災害、流水の作用による景観と災害の各項目について、基礎的な知識を習得する。 b: 太陽系の中の地球、太陽と人間生活、天体の運行と人間生活、地震による景観と災害、火山の景観と災害、流水の作用による景観と災害の各項目について、基礎的な知識を習得する。 c: 太陽系の中の地球、太陽と人間生活、天体の運行と人間生活、地震による景観と災害、火山の景観と災害、流水の作用による景観と災害の各項目について実験実習ができる技能をもつ。 d: 太陽系の中の地球、太陽と人間生活、天体の運行と人間生活、地震による景観と災害、火山の景観と災害、流水の作用による景観と災害の各項目について、実験・実習を通して、それらを系統的・統一的に理解できる。	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実験･実習の記録、発表 定期考査の結果

※　表中の観点について

a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現　　c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている